

「発達期における前向き力の尺度の検討と身体性に関する研究」に参加された方へ

量子科学技術研究開発機構（量子生命科学研究所）と玉川大学、岡山大学では、以下の共同研究を実施しています。この研究の詳細について詳しくお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく個人情報の開示・利用停止等の手続きを希望される場合には、下欄の問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【研究の名称】 発達期における前向き力の尺度の検討と身体性に関する研究		
①	試料・情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	●研究の目的 人間は、さまざまな困難があっても、その困難を乗り越えて頑張ろうと思える気持ちが生まれます。その気持ちのことを“前向き力”を呼びます。前向き力はいつでも生まれるのではなく、時にはやる気がでてこなくて、困難にも立ち向かうことができないこともあります。これまで、前向き力をきちんと評価する方法がありませんでした。そこで、この研究では、前向き力を評価できる方法を開発することを目的としています。今後、この評価方法が確立されると、前向き力を生み出す方法の開発にも繋がります。 ●研究の対象 18歳以下(6歳(小学1年生)~18歳(高校3年生))と大学生(大学1年生) ●利用（又は提供）方法 玉川大学にてインタビュー、質問紙によるアンケート調査、歩行時の動作測定を行い、取得した情報を、クラウドサービスもしくはSSD等の郵送等により量子科学技術研究開発機構と岡山大学へ特定の関係者以外がアクセスできないような状態で送付し、解析等に利用します。 共有情報は、お名前などの個人を直接識別できる情報を削除し、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないよう加工して、玉川大学が元のデータを保持します。
②	利用し、又は提供する試料・情報の項目	1. インタビューのテキストデータ等 2. 質問紙の回答 3. 動画等から抽出した被験者ごとの歩様データと足裏圧力変化データ
③	利用又は提供を開始する予定日及び研究期間	各研究機関の長の許可日 ～ 2025 年 3 月 31 日
④	試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	玉川大学 学長 小原一仁

⑤	提供する試料・情報の取得の方法	玉川大学において研究の過程で説明文書を用いて説明し、同意を得て取得した情報。
⑥	提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究の場合は研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称	研究代表者：玉川大学脳科学研究所 松田 哲也
⑦	利用する者の範囲	●量子科学技術研究開発機構（量子生命科学研究所） 研究責任者：山田 真希子 ●岡山大学 研究責任者：明石卓也 ●玉川大学 研究責任者：松田哲也
⑧	試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
⑨	研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	この研究の結果は、学会や学術雑誌で公表されます。 本研究の研究対象者に該当する可能性のある方（又はその代理人の方）で、情報を研究目的に利用又は提供されたくない場合、下記⑩の問い合わせ窓口までご連絡下さい。ただし、申し出があった時点で、既に個人情報と切り離され解析に使用されてしまった場合にはデータを取り除けない場合があります。その場合であっても、研究対象者の個人を特定できる情報が公表されることはありません。
⑩	研究対象者等の求めを受け付ける方法(問い合わせ窓口)	この研究全体の内容についてご質問がある場合には、下記までお問い合わせください。 また、ご自身の試料・情報に関するお問い合わせや、利用又は提供を希望しない場合には、下記の問い合わせ窓口へご連絡ください。 研究代表者 松田 哲也（玉川大学脳科学研究所・教授） 電話番号：042-739-8265（平日 9:00～17:00）